

教 科	科 目 名		
理 科	理 科 総 合 A		
科目の種類	単位	形態	講座定員
2年エリア必修	2	通年	30人

科 目 に つ い て	科目の概要	自然の事物、現象に関する観察、実験などを通して、エネルギーと物質の成り立ちを中心に、自然の事物・現象について学ぶとともに、人間と自然との関わりについて考察し、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。	選択条件	エリア必修 テクノ基礎エリアのもの
	年 間 の 授 業 内 容	<p>■【1学期】中間テスト 12 時間 期末テスト 8 時間</p> <p>1. I. 自然の探求</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の見方 ・探求の仕方 <p>2. II. 資源・エネルギーと人間生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源の開発と利用 エネルギー資源の利用 <p>■【2学期】中間テスト 14 時間 期末テスト 16 時間</p> <ul style="list-style-type: none"> その他の資源の開発と利用 ・ いろいろなエネルギー <p>3. III. 物質と人間生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物質の構成と変化 物質の構成単位 物質の変化 ・物質の利用 日常生活と物質 生命のつくる物質 <p>■【3学期】期末テスト 20 時間</p> <p>4. IV. 科学技術の進歩と人間生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題研究 設定例 燃焼や精錬/資源リサイクル/触媒/半導体/超伝導 合成樹脂/物質循環/放射性廃棄物/エネルギー源 X線/MRI/レーザー/超音波/人工臓器/医療技術 人工衛星/宇宙開発…… 	授業形態	一般教室での講義と化学室・物理室での実験・実習。
			教科書・使用教材	教科書:改訂版理科総合 A(数研出版) 問題集:ニイライフ 理科総合 A (数研出版) その他:
			評価の観点	・定期試験(小テストも含む)、授業(実験・実習・レポート)等を通して基本的な知識理解や操作が身に付いているかどうかを評価する。 ・4つの観点:関心意欲態度・思考判断・観察実験の技法表現・知識理解
			評価の方法	・定期試験。課題、実験や授業へ取り組む態度、姿勢、意欲、関心、出席状況を総合的に評価する。 ・欠課時間が規定の数を越えた者は10評定で「1」とする
			備考	